学校番号	3030

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究演習	単位数	１単位	年次	３年次 （後期）
使用教科書	『新詳　地理探究』（帝国書院）・『新詳高等地図』（帝国書院）						
副教材等	『最新地理図表　GEO』（第一学習社）・『地理統計要覧』（二宮書店） 入試過去問など						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では、地理探究の授業で学習した内容についての問題演習を重ねることで、より実践的・応用的な力を身に着けることを目標とする。以下の点に留意し、主体的に演習にあたってほしい。
・系統地理、地誌それぞれの分野の各単元の内容についての理解を深める。
・さまざまな資料や地図に触れ、物事を深く考察する力を養う。
・地理的諸事象に対して常に「なぜ」の視点を持ち、多面的・多角的に考察する。
・系統地理、地誌で学習した内容を数珠つなぎ的に整理する。

2　学習の到達目標

・地理的諸事象について、自然環境・産業・人口などと関連付けて総合的に捉え理解し、諸資料から情報を適切かつ効果的に読み取る技能を身につける。
・地理的な見方・考え方を働かせ、地理的諸事象について多面的・多角的に考察し、それらについて網羅的に理解をする。
・よりよい社会の実現を視野に地理的な課題を主体的に探究する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に読み取る技能を身につけている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関係を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、地理的諸事象に関するさまざまな課題の解決に向けた取り組みを自ら考えることができている。	問題演習を通して、地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期中間	自然環境	［問題演習］ ・地形 ・気候 ・日本の自然環境 ・地球環境問題	a:地形、気候、生態系などに関わる諸事象を総合的に捉えて理解している。 b:自然環境に関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、それらについて説明できる。 c:過去と現在の自然環境のつながりについて考察し、課題解決に向けた取組を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出プリント ・ワークシート
	資源と産業	［問題演習］ ・農林水産業 ・食料問題 ・エネルギー・鉱産資源 ・資源・エネルギー問題 ・工業 ・第3次産業	a:世界・日本の産業を、諸資料を活用しながら自然環境と関連付けて考察し、総合的に捉えて理解している。 b:資源と産業に関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、それらについて説明できる。 c:過去と現在の資源と産業のつながりについて考察し、課題解決に向けた取組を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出プリント ・ワークシート
	交通・通信と観光、貿易、人口、都市・村落	［問題演習］ ・交通・通信 ・観光 ・貿易と経済圏 ・人口 ・人口問題 ・村落・都市 ・都市・居住問題	a:世界・日本の産業を、諸資料を活用しながら自然環境と関連付けて考察し、総合的に捉えて理解している。 b:交通・通信、観光、人口、都市・村落に関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、それらについて説明できる。 c:それぞれの単元のつながりについて考察し、課題解決に向けた取組を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出プリント ・ワークシート

後期期末	生活文化、民族・宗教、現代世界の諸地域	［問題演習］ ・衣食住 ・民族・宗教と民族問題 ・国家の領域と領土問題 ・中国 ・韓国 ・ASEAN 諸国 ・インド ・西アジアと中央アジア ・北アフリカとサハラ以南アフリカ ・EU 諸国 ・ロシア ・アメリカ合衆国 ・ラテンアメリカ ・オーストラリアとニュージーランド	a:世界・日本の生活文化、民族・宗教、各地域の自然環境、産業、人口などについて、諸資料を活用しながら様々な知識を関連付けて考察し、総合的に捉えて理解している。 b:世界・日本の生活文化、民族・宗教、各地域の自然環境、産業、人口などに関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、それらについて説明できる。 c:系統地理的分野を各地域・国の話に落とし込んで、それらのつながりについて考察し、各地域・国が抱える課題を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出プリント ・ワークシート
	総合演習	［問題演習］ ・系統地理演習 ・地誌演習	a:系統地理・地誌それぞれの分野について、諸資料を活用しながら様々な知識を関連付けて考察し、総合的に捉えて理解している。 b:資料を有効に活用し、系統地理・地誌どちらの分野についても多面的・多角的に考察し、地理的事象についてそれぞれの知識を関連付けて説明できる。 c:系統地理・地誌それぞれの分野のつながりについて考察し、各地域・国が抱える課題を整理し、その解決に向けた取組を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出プリント ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度